



2026 年度 研究生募集要項

添付書類

- (1) 研究生面談申込書
- (2) 研究生履歴書・願書

神田外語大学 大学院
言語科学研究科

研究生HP <http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/applicant/student/>
(必要書類はすべてHPからダウンロードできます)

修士の学位を持つ方、あるいは、本学国際提携校修士課程に在学する方、または本学卒業生で、以下にある「指導の受けられる研究分野」で研究指導を受けたい方を、選考の上、研究生として受け入れます。

1 大学院研究生（以下「研究生」と呼ぶ）について

研究生とは、本学大学院において、特定の研究課題について研究指導を受けることを希望する人で、選考の結果、入学を許可される人を言います。（大学院学則第 26 条）

選考は学期初めに行い、研究期間は、原則として、1 年間としますが、半期も認めます。

2 出願資格

次の何れかに該当する人が出願できます。

- ・修士の学位を持つ方、または入学を希望する日までに修士の学位を取得見込の方
- ・本学国際提携校の修士課程に在学している方
- ・学士の学位を授与された本学卒業生の方

3 出願前の面談について

研究生を希望する人は、出願前に、研究指導を受けたい教員との面談（口述試問）を受けなければなりません。面談では、研究生としての研究内容、研究計画などを、希望する指導教員に明確に述べ、教員の方了承を受けてください。ただし、国際提携校在学者については面談を免除します。

（面談への手続きは、【5 出願への手順】の項目を参照）

4 研究指導を希望できる教員名とその研究分野

研究指導を受けたい教員は、次のリストの中から、選んでください。

（あいうえお順）

教員名	指導の受けられる研究分野
岩本 遠億 教授	◇語彙・意味論、概念意味論、対照言語学、記述言語学 ◇日本語文法、日本語表現研究 ◇日本語教育における言語（教育文法、教育語彙論、対照言語学的観点から見た学習者の日本語）
木川 行央 教授	◇日本語の音声・音韻・語彙・意味 ◇方言や若者言葉、性差をはじめとする位相差など日本語のバリエーションに関する研究 ◇日本語教育における言語（音声指導や語彙指導など） ◇社会言語学
堀場 裕紀江 教授	◇第二言語文化教育教育学（教授法・指導法、カリキュラム・教材、評価、社会文化・認知・情緒要因の関わり、教師教育） ◇第二言語・外国語としての日本語の習得研究（四技能、語彙・文法・語用） ◇言語心理学（テキスト処理、読み書きと学習）

（2025 年 11 月現在）

5 出願への手順

出願を希望する場合は、募集要項をよく読んでから、以下の手順に従い、手続きを進めてください。

☐ 募集要項に添付されている「面談申込書」で、希望する教員との面談を申し込んでください。

↓

面談申込み期間 春学期：2026 年 1 月 26 日（月）～ 2 月 6 日（金）
秋学期：2026 年 5 月 11 日（月）～ 5 月 29 日（金）

- ☐ 面談の日時は、大学院が決定し、応募者に書面等で連絡します。
↓ 面談応募者は、面談日時を厳守すること。修士論文の要約等、研究内容がわかるものを事前に提出すること。

面談日
春学期：2026年2月12日(木)～2月26日(木)
秋学期：2026年5月25日(月)～6月5日(金)

- ☐ 面談にて、研究計画等の了承を教員から受けた場合、出願の準備をしてください。
↓

- ☐ 入学検定料を振込み、出願書類を送り、出願してください。
↓

出願期間
春学期：2026年2月24日(火)～3月2日(月)
秋学期：2026年6月8日(月)～6月12日(金)

- ☐ 提出された書類について審査を行います。また、必要な場合は口述試験等を行います。
↓ 口述試問等を行うかどうかは、大学院が決定し、応募者に連絡します。

- ☐ 合格発表
春学期：2026年3月10日(火) (本人宛郵送通知)
秋学期：2026年6月26日(金) (本人宛郵送通知)

6 募集人員

若干名(正規の学生の教育・研究に支障が生じない範囲)

7 出願書類 *

- (1) 履歴書・願書(本学所定)
- (2) 最終出身学校の修了(見込)証明書、または、修士または学士の学位証明書**
- (3) 研究計画書(日本語500字程度)
- (4) 修士論文または学士論文の要旨(日本語1,000字程度あるいは英語500語程度)、または、それに準ずるもの

- (5) 入学検定料振込証明書のコピー

【外国籍の場合】

- (6) 住民票の写し(日本国内在住者のみ)
- (7) パスポートのコピー

- ①氏名、番号、写真、生年月日が記載されているページ
- ②日本国内在住者は在留資格のスタンプが押されているページ
- ③日本国入国歴がある場合は日本への渡航履歴が記載されているページすべて。

- * 一旦提出した書類及び納入済みの検定料はいかなる理由でも一切返還いたしません。
** 海外の大学等で発行を受ける人は、英文で発行を受け、提出してください。

8 検定料

入学検定料	20,000円	本学出身者は10,000円
-------	---------	---------------

検定料は、下記の口座へ電信扱いで振り込んでください。

振込先：みずほ銀行神田支店

普通口座1758583

ガッコウホウジン サノガクエン
「学校法人 佐野学園」

9 入学手続き・研究生登録期間

合格した場合には、合格通知に同封される入学手続手順に従い、入学手続きを完了してください。

入学手続期間
春学期：2026年3月11日(水)～3月18日(水)
秋学期：2026年6月29日(月)～8月26日(水)

10 入学に要する費用(2024年度)

授業料及び施設設備費は、当該年度大学院入学者の2分の1です。支払いは「全期支払い額」または「半期支払い額」で振込んでください。半期の場合は、1年分の半額です。ただし、本学出身者は施設設備費を免除します。振込先等は、合格後に、別途連絡致します。

全期(1年分)支払い額		半期支払い額	
授業料	445,000円	授業料	222,500円
施設設備費	115,000円	施設設備費	57,500円
-----		-----	
合計	560,000円	合計	280,000円
(本学出身者 445,000円)		(本学出身者 222,500円)	

11 身分証明書の発行

研究生に対して、有効期限を付した身分証明書を発行します。ただし、通学定期、学割の利用はできません。

12 授業への出席

指導教員が必要と認めた場合、大学院の授業に出席できます。ただし、単位の修得は認められません。

13 図書館の利用

研究生は、大学附属図書館を利用することができます。

14 学則等の準用

研究生は特に定めのない限り、本学大学院の正規院生に適用される諸規則に従うものとします。

15 既納の受講料等

既に納めた入学検定料、授業料及び施設設備費は、理由の如何を問わず返還いたしません。

16 研究報告書の提出

研究生としての研究期間に行った内容について、指導教員の承認を得たうえで、研究報告書を提出しなければなりません。

17 研究証明書

研究生が研究した課題及び研究期間等については、本人の請求により証明書を交付いたします。

18 次年度(または次学期)への継続

研究期間の延長を願い出る場合は、各年度(各学期)の出願期間内に改めて入学願書を提出してください。継続の場合、選考試験は行わず、検定料は免除されます。

問い合わせ先	:	神田外語大学 教務部大学院担当 TEL 043-273-1320(代表) (受付時間 月~金 9:30~17:30 土日祝祭日を除く) Email: infograd-kuis@ml.kandagaigo.ac.jp HP: http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/applicant/student/
書類等の送付先	:	〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 神田外語大学 教務部大学院担当 宛